

フォーラムNo. N5

テーマ名 2050年の社会情勢を見据えた交通システムと自動車用動力システムへの提言

日時 2016年 7月 1日(金) 10:00 ~ 13:00

会場 イベント館 A

概要

<p>今後、自動車を取り巻く状況は、地球温暖化、化石エネルギー・金属資源の枯渇、高齢化社会の進行、新興国の人口増加と都市への集中、自動車市場の拡大等の課題に加え、不透明な今後の経済動向、エネルギー動向、地球の大気質・温室効果ガスの推移に加えてICT、ITS、IoT、AI等自動車以外の分野も絡んだ自動運転等、自動車を取り巻く様々な変化が予想される。</p> <p>このような環境変化が予想される中で、単なる技術動向予測だけでなく、社会や経済、エネルギー、交通システム、動力システムなど広い視点を含めて2050年を見通し、自動車に関しての提言をまとめる為、「社会・交通システム委員会」及び「将来自動車用動力システム委員会」を設置し、各分野の専門家が討議を進めて2050年の自動車が具備すべき姿をまとめた。</p> <p>本フォーラムは両委員会合同の企画で、両委員会ですとまとめた提言に基づき講演、パネルディスカッションを通じて参加者と共に2050年の社会交通システムと将来自動車用動力システムを考えることを狙いとしており、日頃多忙な自動車技術者や自動車関係者にとって、業務の中ではつかめない将来の自動車社会像の理解に貢献する事を期待している。</p>
--

企画委員会 社会交通システム委員会、自動車用将来動力システム委員会

プログラム

開始時間	終了時間	司会／挨拶／ 講演者／パネリ スト等	演題	氏名	勤務先名
10:00		司会	開会の辞	河原 伸幸	岡山大学
	10:05	挨拶	全体挨拶	石 太郎	早稲田大学
10:05	10:35	基調講演	2030年から2050年に向けた自動車技術の方向性	大聖 泰弘	早稲田大学
10:35	11:05	委員会報告書概要①	社会・交通システム委員会活動概要報告 -2050年の社会・交通システム検討と提言-	石 太郎	
11:05	11:10	レイアウト変更			
11:10		パネルディスカッション	講演者(2名:大聖,石)+委員会幹事(2名:中田,前田)によるパネルディスカッション		
11:10	11:15	モデレータ導入		小酒 英範	東京工業大学
11:15	11:25	パネリスト話題提供②	「社会・交通システム委員会」論議の要点	石 太郎	
11:25	11:40	パネリスト話題提供③	2050年:低経済成長と低エネルギー社会へ	中田 雅彦	株式会社サステナブル・エンジン・リサーチセンター
11:40	11:55	パネリスト話題提供④	自動車技術の将来予想	前田 義男	株式会社本田技術研究所
11:55	12:55	パネルディスカッション	講演者(2名:大聖,石)+委員会幹事(2名:中田,前田)によるパネルディスカッション		
12:55	13:00	モデレータ総括		小酒 英範	
	13:00	閉会挨拶		河原 伸幸	